

どのように見立て、支援につなげるか？

～事例検討を通してアプローチの仕方を考える～

発達障害児・者の支援に携わるコメディカルにとって、子どもの困難さを適切に理解し、支援へつなげる力は重要な専門性の一つです。

本研修では、特別支援教育ネット代表 小栗正幸先生をお招きし、日常の困りごとから見立てを行い、得られた情報を統合しながら支援を展開する方法を今一度学ぶ機会となれればと考えております。

発達障害児・者の支援に携わる方々のご参加を心よりお待ちしております。

講

師

おぐり まさゆき

小栗

正幸

先生

特別支援教育ネット 代表

日本LD学会 名誉会員 宇部フロンティア大学 臨床教授

【講師紹介】 法務省に所属する心理学の専門家（法務技官）として、犯罪者や非行少年の資質鑑別に従事。京都、大阪などの少年鑑別所や成人矯正施設に勤務した後、宮川医療少年院長を経て退官。その後は、専門領域である思春期・青年期の逸脱行動への対応を中心に、全国各地の学校や施設への巡回に従事。公認心理師現任者講習会、司法・犯罪分野における講師も務めている。

【著書】 『性の教育ユニバーサルデザイン——配慮を必要とする人への支援と対応』金剛出版
『続・ファンタジーマネジメント——支援者を呪縛する煩惱との対話』ぎょうせい
『支援・指導のむずかしい子を支える魔法の言葉』講談社等 著書多数

開催日時

令和8年11月22日（日）13:00 ～ 16:40

会

場

広島県立総合リハビリテーションセンター

医療センター 5階 会議室（東広島市西条町田口295-3）

定

員

30名（先着順）

定員に達した場合は、広島県立総合リハビリテーションセンター ホームページ
【お知らせ】欄にてお知らせいたします。

<https://www.rehab-hiroshima.org/>

プログラム

12:30～13:00 受付

13:00～15:05 開会・講義

15:05～16:35 事例検討・グループディスカッション

16:35～16:40 閉会

研修形態

講義、グループディスカッション（事例検討）

対 象

県内の医療、保健、福祉、教育、司法、行政関係者

参 加 費

無料

主 催

広島県 広島県立総合リハビリテーションセンター

申し込み方法

以下の URL か QR コードから申し込みフォームに入ってください、必要事項を入力して、お申込みください。

【申し込み URL】 <https://forms.cloud.microsoft/r/hJhXrkCfHh>



広島県ホームページからも、受講申込フォームにアクセスすることができます。

「トップページ>組織でさがす>健康福祉局>障害者支援課>発達障害児(者)支援>令和8年度発達障害支援者対象研修の実施予定について」ページの「受講者募集中の研修」から、当該研修の受講申込入力フォームの URL をクリック。

【申し込み期限】 **令和8年11月9日（月）**

受講決定メールをお送りいたします。**令和8年11月13日（金）**を過ぎても受講決定メールが届いていない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

問い合わせ先：広島県立総合リハビリテーションセンター

発達訓練科 井上・石原・栗原・岩切・梅木

※ メールにてお問い合わせください

メールアドレス：shinri03@hiroshima-wsc.jp